日本リハビリテーション ネットワーク研究会

第７回学術集会

プログラム・抄録集

大会長

国際医療福祉大学三田病院リハビリテーション科

草野修輔

JSRNR

日時：2007 年 12 月 2 日（日）

11:00～16:40

場所：日本医科大学橘桜会館

会場（日本医科大学橘桜会館）へのアクセス

1	JR山の手線	駒込にて地下鉄南北線（四谷方面行き）のりかえ 西日暮里にて地下鉄千代田線（代々木上原方面行き）のりかえ
2	JR中央・総武線	御茶ノ水にて地下鉄千代田線<新御茶ノ水>（北千住方面行き）のりかえ
3	都営地下鉄・三田線	白山駅下車（A3出口）より約760メートル徒歩約10分。向丘一丁目信号左折
4	都営地下鉄・南北線 同	本駒込駅下車（1出口）より約630メートル徒歩約8分。向丘一丁目信号左折 東大前駅下車（2出口）より約550メートル徒歩約7分。向丘一丁目信号右折
5	営団地下鉄・千代田線 同	千駄木駅下車（団子坂出口）より約580メートル徒歩約7分。千駄木二丁目信号右折 根津駅下車（1出口）より約650メートル徒歩約8分。千駄木二丁目信号左折
6	JR山の手線 駒込駅前	都バス（茶51）御茶ノ水駅行　所要時間約10分　向丘一丁目下車約3分 都バス（茶51）東京駅北口行　所要時間約10分　向丘一丁目下車約3分
7	JR山の手線 御徒町駅下車 上野広小路	都バス（上58）早稲田行　所要時間約10分　千駄木二丁目下車約3分

※営団地下鉄南北線をご利用の場合、2番出口をでて、左方向に文京学院大学短大を見ながらすすみ、2番目の信号（向丘1丁目信号）を右折して坂を下り、日本医大前信号を左折して下さい。

＜参加者へのお知らせとお願い＞

Ⅰ．参加費について

１．会　員　1,000 円
２．非会員　2,000 円

Ⅱ．参加受付について

１．参加受付は 10 時 20 分から、日本医科大学橘桜会館・2 階橘桜ホール会場入り口にて行います
２．参加申込書に氏名、所属等を記入して、参加費を納入して下さい

Ⅲ．会場での注意事項

１．会場内での呼び出しはいたしません。あらかじめご了承下さい
２．会場内への飲食物のお持ち込みはご遠慮願います
３．会場内は禁煙となっております。喫煙は会場外の所定の場所でお願い致します

Ⅳ．リハビリテーション関係会社の展示コーナー

１．1 階に展示コーナーを設けてありますので、空いている時間にご覧下さい

Ⅴ．その他

１．昼食は、会場周辺の飲食店をご利用下さい
２．会場内には自動販売機がありません。ミネラルウォーター・お茶などの飲み物を用意しておきますのでご利用下さい。

＜演者へのお知らせとお願い＞

１．演題はすべて PC プレゼンテーションにて口述で行って頂きます。スライド、ビデオ等での発表は出来ません
２．受付にて「演者受付」を行います。発表予定時間の 20 分前までに受付をすませて下さい。（また座長も 20 分前までにお越し下さい）
３．発表予定 10 分前までには「次演者席」にお着き下さい。
４．一般演題の発表時間は 7 分、質疑応答は 3 分です。対応アプリケーションは、Windows 版 Power Point です。操作は演台にて演者ご自身で行って下さい。発表時間終了 1 分前に「１鈴」、終了時に「２鈴」が鳴ります。
５．使用パソコン（Windows）は研究集会主催者側で準備致します

＜学術集会についてのお問い合わせ先＞

日本リハビリテーションセンターネットワーク研究会事務局（草野・黒澤）
〒108-8329　東京都港区三田 1-4-3
国際医療福祉大学三田病院　リハビリテーション室内
TEL ： 03-3451-8121（代） ＆ FAX ： 03-3454-0067（総務課）
E-mail ： rehanet@iuhw.ac.jp
当日連絡先 ： 日本医科大学　03-3822-2131（代表）　内線（2 階ホール：5197）
事務局担当・黒澤　携帯（090-2235-4913）

プ ロ グ ラ ム

特別講演（11:00～11:50）

司会　木村哲彦　　日本リハビリテーション専門学校長
国際医療福祉大学大学院教授（兼）

「高次脳機能障害のリハビリテーション」

国際医療福祉大学三田病院・神経内科教授　武田克彦　先生

招待講演（13:10～15:00）

『リハビリテーション関連領域における最近の話題』

座長・コーディネーター
皆川晃慶　　徳洲会グループ　リハビリテーション指導部長
草野修輔　　国際医療福祉大学三田病院　リハビリテーション科教授

1）障害者自立支援法とリハビリテーション
筑波大学大学院・人間総合科学研究科教授　奥野英子　先生

2）障害のある方の人間ドックについて
国立身体障害者リハビリテーションセンター病院
第一機能回復訓練部長　佐久間　肇　先生

3）リハビリテーション領域におけるロボット・セラピー
筑波学院大学・情報コミュニケーション学部情報メディア学科教授　浜田利満　先生

＜休憩＞

一般演題（15:10～16:40）

[15:10～15:40]
座長　埼玉医科大学総合医療センター　リハビリテーション科助教授　山本 満

1. 一法人内における地域連携モデル－リハビリテーション専門職の目指すもの－
渡邉誠彦･他 所沢ロイヤル病院 リハビリテーション科
2. 連携を通して訪問リハビリテーションが効果的に機能した一事例
八百谷優香 かしま訪問看護ステーション
3. 障害者の在宅療養支援のための外来におけるアクションリサーチ－健康教室開催までの歩み－
木内玲子 国立身体障害者リハビリテーションセンター病院 看護部

[15:40～16:20]
座長　埼玉医科大学 保健医療学部理学療法学科教授　高倉保幸

4. 作業リハビリテーション支援ロボットの比較と検討
柳沼孝幸･他 埼玉工業大学
5. 小型操作端末を用いた遠隔制御ロボットによるロボット介在活動･療法の検討
大久保英一･他 帝京科学大学
6. 生筋電位を用いた動作識別法に関する研究
西川佳男･他 拓殖大学
7. 教育支援ツールとして sns を使用した web 授業の試み
小貫睦巳 千葉･柏リハビリテーション学院理学療法学科

[16:20～16:50]
座長　学校法人敬心学園 臨床福祉専門学校言語聴覚療法学科研究科科長　羽生耀子

8. NST におけるリハビリテーションスタッフのかかわりについて
石川幸伸･他 国際医療福祉大学三田病院･リハビリテーション室
9. 嚥下内視鏡検査における直接嚥下訓練開始を判断するための評価項目の検討
小林純子･他 国際医療福祉大学熱海病院･リハビリテーション室
10. 視床梗塞により語想起障害を呈した1例のリハビリテーション…言語症状の経過からの分析…
菅野倫子･他 国際医療福祉大学三田病院･リハビリテーション室